

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

59

農林水産課

補助金の名称 (規則・要綱名)	景観作物推進事業費補助金 農林水産関係事業補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	農地に景観作物を集団栽培することで、市民に憩いの場を提供することを目的とする。交付先:西三河農協農作業受託部会西尾支部、食糧・農業と健康を守る西尾の会、はず・ふるさと協議会、西尾環境保全型農業推進協議会		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	396,000円	205,000円	205,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	事業費補助金
交付期間	開始年度	H30	終了年度(予定) H34
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2017/03/29受理)
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以内である
	※ 補助対象経費の額	1,139,750円	
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金の名称 (規則・要綱名)	景観作物推進事業費補助金	
	農林水産関係事業補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	1 産業振興 活力と魅力あふれる産業づくり
	項による分類	4 農・水産業
	施策内容による分類	1 特色ある農・水産業の展開
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	農地に景観作物を集団栽培することで、市民の憩いの場を提供する。 市民だけでなく観光客にも西尾の景観作物のイメージが定着することを目標としている。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	季節ごとに景観作物を植えることで、市民だけでなく観光客等の憩いの場となっている。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	農家、地元小学校、市民、観光客	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	西三河農協農作業受託部会西尾支部、食糧・農業と健康を守る西尾の会、はず・ふるさと協議会、西尾環境保全型農業推進協議会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	植物には人の心癒す効果がある。 田んぼアートの田植えや菜の花の菜種油作りを地元の小学生に体験してもらうことで、故郷の豊かな自然に触れてもらっている。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	補助金の使途:種子代、苗代、肥料代等 申請金額の根拠:事業計画書 財政状況などの確認方法:実績報告書を提出してもらい、活動内容、決算内容について確認している。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成17年04月01日
	改定年月日(最終)	平成30年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

59

農林水産課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	396,000円	205,000円	205,000円	
	補助件数				
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	396,000円	205,000円	205,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
D	C	D	D	C	D	D
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	廃止検討		商工観光課や教育委員会等と連携し、目的と目標を明確にしていきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
補助の必要性を説明するためにも、観光客数を目標とするなどの具体的な目標を設定していただきたい。						
進捗状況が確認しやすいようにしていただきたい。						
アートが目的なのか観光が目的なのかわからない現状に問題がある。						
公共政策としての意義を再検討していただきたい。						